

C++11 コア言語編

hatsusato

KMC 2 回生の hatsusato です。この記事では C++11 で新しく加わったコア言語の新機能をひと通り解説してみようと思います。突然何を言うかと思うかもしれませんが、私は実は春合宿 *1 で同様のプレゼンをしていて、これは焼き直し *2 なのです。スライドと違って部誌は紙幅がたくさんあるので、のびのびいこうと思います。

C++11 の新しい言語機能解説

おしながき

1. auto
2. nullptr
3. 初期化リスト
4. 統一された初期化構文
5. 範囲 for
6. 右辺値参照とムーブセマンティクス
7. 参照修飾子
8. decltype と後置戻り値構文
9. ラムダ
10. 可変長テンプレート
11. 強く型付けされた列挙型
12. コンパイル時定数式
13. 非静的メンバの初期化
14. 関数の default・delete 指定
15. 委譲コンストラクタ
16. 継承コンストラクタ
17. static_assert
18. noexcept
19. Unicode 文字列リテラル
20. raw 文字列リテラル
21. ユーザ定義リテラル
22. explicit 変換演算子
23. エイリアステンプレート
24. デフォルトテンプレート引数
25. 局所型や無名型のテンプレート引数渡し
26. extern テンプレート宣言
27. 拡張 sizeof と拡張 friend 宣言
28. 縮小変換の禁止
29. 無制限共用体
30. アトリビュート
31. C99 の機能
32. その他の機能

*1 KMC のビッグイベントの一つ。部員総出で山籠りしてなんやかやする。

*2 ここ (http://www.slideshare.net/KMC_JP/more-c11) とほとんど同じ。